

「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動（小学校編）」 （教員向けリーフレット）について

国立教育政策研究所教育課程研究センターでは、小学校における「特別活動」について、教員向けのリーフレット（「楽しく豊かな学級・学校生活をつくる特別活動（小学校編）」）を作成しました。同研究所が特別活動の教員向けリーフレットを作成するのは、今回が初めてとなります。

今後、リーフレットを全国全ての小学校及び教育委員会に配布し、特別活動の推進・充実を図ります。また、研究所ホームページの中で広く一般にも公開する予定です。

1 作成の趣旨

特別活動（学級会、係活動、児童会活動、クラブ活動等）は、子供たちの自治的な能力や自主的な態度を育て、学力向上の基盤に必要な望ましい人間関係を築き、いじめや不登校などの問題に対する予防薬的な役割を果たすなど、子供たちの成長に欠かせない大切な教育活動です。

しかし、近年、全国的に若手教員の増加傾向が見られるとともに、特別活動には教科書等の基礎的な資料がないことなどから、先輩教員からの指導技術の継承が円滑に行われなかったり、特別活動の教育的意義が十分に理解されていなかったりするなど、特別活動の時間が必ずしも効果的に活用されていないという課題が散見されます。

こうした状況を踏まえ、本リーフレットでは、小学校の特別活動について、その教育的意義を端的に示すとともに、実際の授業で指導する際のポイントをわかりやすくまとめました。今後、各小学校で本リーフレットが有効に活用され、効果的な特別活動が展開されることを期待しています。

2 主な特徴（内容については別紙参照）

- 特別活動の目標や教育的意義を明記
- 指導のポイントを見開きページで紹介
- 図やイラストを活用し、視覚的な理解のしやすさを意図
- 板書例を基に指導の流れを解説

3 今後の予定

- 全国全ての小学校、教育委員会にリーフレットを送付（7月中）
- 国立教育政策研究所のホームページ(<http://www.nier.go.jp/>)に掲載予定（7月上旬）
- 本リーフレットの内容をさらに詳細に解説した指導資料を作成予定（今年度中）

（お問合せ）

国立教育政策研究所教育課程研究センター

教育課程調査官（文部科学省初等中等教育局視学官）

杉田 洋 電話：03-5253-2902（直通）

研究開発課長 沓澤 進 電話：03-6733-6821（直通）

研究開発課指導係 伊倉 剛 電話：03-6733-6825（直通）

〔広報担当〕

企画普及室 普及・国際係長 飯塚昭義 電話：03-6733-6812（直通）

【小学校特別活動指導資料の構成及び内容について】

pp.2-3 特別活動ってどんな教育活動なの？

特別活動の目標・特質・教育的意義を示しています。

pp.4 特別活動に期待されることって何？

特別活動が果たすことができる様々な教育的効果を示しています。

pp.5-9 学級活動（１）学級や学校の生活づくり

pp.5-8 では、学級活動の内容（１）「学級や学校の生活づくり」について、学級会の時間の指導方法を「事前」「本時」「事後」の場面ごとに示しています。

p9 では、当番活動に終始しない係活動のあるべき姿を示しています。

pp.10-13 学級活動（２）日常生活や学習への適応及び健康安全

学級活動の内容（２）「日常生活や学習への適応及び健康安全」について、二つの題材例を通して具体的に指導方法を示しています。

pp.14 児童会活動 をどのように子供の活動にするの？

子供が主体となって活動する児童会活動のあり方を、代表委員会を例にして示しています。

pp.15 クラブ活動 をどのように子供の活動にするの？

子供たちの創意工夫で楽しむクラブ活動にするための活動サイクルを図で分かりやすく示しています。

pp.16-17 学校行事 で学校生活をどのように豊かにするの？

学校行事の役割と学校行事を充実させるための方策を分かりやすく示しています。

pp.18-19 教室経営の工夫で特別活動をどのように充実させるの？

特別活動を充実させる教室経営のあり方を図解で分かりやすく示しています。

pp.20 特別活動の充実で学校はどう変わるの？

「いじめの未然防止」「学力向上」「自己有用感をはぐくむ」など、特別活動を充実させることによって大きな教育的効果が期待できます。